

# 令和元年度 熊本県高等学校新人バドミントン競技大会

## 個人対抗戦 実施要項

1 大会名 令和元年度 熊本県高等学校新人バドミントン競技大会個人戦  
兼全国・全九州高等学校選抜バドミントン競技大会県予選大会

2 主催 熊本県バドミントン協会

3 共催 熊本県高等学校体育連盟

4 主管 熊本県高等学校体育連盟バドミントン専門部

5 期日

(1) 開始式 令和元年 11 月 9 日(土) 9 時 00 分～

(2) 競技 令和元年 11 月 9 日(土) 9 時 30 分～ 11 月 11 日(月) 3 日間

6 会場

- (1) 東陽スポーツセンター(10 コート) 〒869-4301 八代市東陽南 1285  
TEL 0965-65-2210
- (2) 熊本県立八代東高等学校(6 コート) 〒866-0866 八代鷹辻町 4-2  
TEL 0965-33-1600
- (3) 芦北町民総合センター(10 コート) 〒869-5442 葦北郡芦北町大字花岡 1705-1  
TEL 0966-82-5858
- (4) 熊本県立芦北高等学校(6 コート) 〒869-5431 葦北郡芦北町乙千屋 20-2  
TEL 0966-82-2034

7 競技種目 個人対抗戦 男・女 各個人戦(シングルス・ダブルス)

8 競技日程(開始時間及び内容についてはいずれも予定)

期日	時間	内容(種目)	会場
11月9日(土)	9時30分～	個人対抗戦ダブルス 決勝および3位決定戦・2位決定戦まで	東陽スポーツセンター(10) (男子) 熊本県立八代東高等学校(6) (男子) 芦北町民総合センター(10) (女子) 熊本県立芦北高等学校(6) (女子)
11月10日(日)	9時00分～	個人対抗戦シングルス 途中回戦まで	東陽スポーツセンター(10) (男子) 熊本県立八代東高等学校(6) (男子) 芦北町民総合センター(10) (女子) 熊本県立芦北高等学校(6) (女子)
11月11日(月)	9時30分～	個人対抗戦シングルス 決勝および3位決定戦・2位決定戦まで	東陽スポーツセンター(10) (男女)

9 競技規則

- (1) 令和元年度(公財)日本バドミントン協会競技規則並びに本大会運営規定による。
- (2) 令和元年度(公財)日本バドミントン協会第1種検定合格水鳥シャトルを使用する。
- (3) 令和元年度(公財)日本バドミントン協会及び熊本県バドミントン協会に登録・加盟をしている者。

10 競技方法

- (1) シングルスおよびダブルスを行う。(シングルス・ダブルスは兼ねて出場できる)
- (2) トーナメント戦方式による。3位決定戦を行う。※決勝・3位決定戦の結果次第では、2位決定戦を行う。
- (3) 選手の変更は、いかなる場合も認めない。

## 11 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格を得たもの。
- (3) 年齢は平成13年4月2日以降生まれた者とする。ただし、出場回数は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。新人戦においては第1学年及び第2学年、またはそれに相当する学年に在籍する生徒とする。
- (4) チームの編成において、全日制課程と定時制課程、通信制課程の生徒の混成を認めない。
- (5) 複数校合同チームによる大会参加
  - ア 再編・統合の対象となる学校について認める。
  - イ 少子化に伴う部員不足による複数校合同チームの大会参加は、別途定める「複数校合同チームの大会参加規定」に従う。
- (6) 転校後6ヶ月未満のものは参加を認めない(外国人留学生もこれに準ずる)。ただし、一家転住等のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の認可があれば、この限りではない。
- (7) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
- (8) その他の事項については、全国高等学校体育連盟規定、九州高等学校体育連盟規定の参加資格に準ずる。
- (9) 参加資格の特例
  - ア 上記(1)、(2)に定める生徒以外で、実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、県高体連が承認した生徒について、「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認める。
  - イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回限りとする。
- (10) (公財)日本バドミントン協会に令和元年度登録完了済みのもの。

## 12 参加制限

- (1) 各校男女とも、シングルス8人・ダブルス4組以内とする
- (2) 令和元年度学年別大会の各学年ともに複ベスト16、単ベスト32に入った選手は、(1)の枠に加えて出場することができる。複ベスト16に入った片方の選手とその他の選手とのペアでの出場も可。その際には、必ず申込書の右余白に朱書きで記載すること。
- (3) ダブルスの編成は、同一校選手による。
- (4) 外国人留学生
  - ア 各校1シングルス・1ダブルスまでとする。シングルス・ダブルスの重複出場ができる。
  - イ 九州選抜並びに全国選抜大会への各都道府県出場枠も1シングルス・1ダブルスである。

## 13 引率・監督・コーチ（熊本県高体連規定）

- (1) 引率責任者は、校長が認める当該校の教員とする。引率責任者は、事前に生徒指導の万全を期するとともに出場者の行動に対して責任を負うものとする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導委員」も可とする。ただし、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。
- (2) 監督は、校長が認める指導者とする。
- (3) コーチは、校長が認める指導者または部員とする。
- (4) 監督・コーチが、外部指導者の場合はスポーツ安全保険(傷害、賠償責任保険等)に必ず加入することを条件とする。

## 14 個人情報の取り扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取り扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。なお、参加申込書の提出をもって、これらの取り扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

- (1) 参加申込書に記載されていた個人情報の取り扱い

- ア 大会プログラムへ掲載する。
- イ 競技場内でのアナウンス等による照会・コールすることがある。
- ウ 競技場内外の掲示板等に掲示されることがある。

(2) 競技結果（記録）等の取り扱い

- ア 熊本県高等学校体育連盟ホームページで公開することがある。
- イ 大会報告書、熊本県高等学校体育連盟年報、熊本県高等学校体育連盟周年記念誌へ掲載することがある。
- ウ 報道機関等の取材により、新聞等のメディアで公開されることがある。

## 15 参加申込

- (1) 本大会要項とは別に、申込み入力の説明書を9月上旬に郵送します。必ずお読み下さい。
- (2) 個人対抗戦の入力をお願いします。
- (3) 上記(2)で作成した申込のデータを専門部のアドレスに送信して下さい。（アドレスは(1)の説明書参照）
- (4) 申込書(A4用紙に印刷し、学校長押印のあるもの)、協会登録一覧表（追加登録のみ）
- (5) 大会参加料明細表
- (6) 上記(4)・(5)を郵送して下さい。また、協会登録も(1)の「申込入力の説明書」の指示に従って申込を行って下さい。

申込締切日 **令和元年10月7日(月)必着＝期日厳守のこと。**  
申込先 〒862-0971 熊本市中央区大江2-5-1 TEL 096-371-2551  
熊本学園大学附属高等学校内 前田尚史 あて FAX 096-372-6127

## 16 参加料

- (1) 個人戦ダブルス 2,600円×出場組数
- (2) 個人戦シングルス 1,300円×出場者数
- (3) 上記の金額を下記宛に必ず学校名で振り込むこと（監督名で振り込まないこと）。

振込締切日 **令和元年10月7日(月)**  
振込先 肥後銀行 清水支店(155) 普通 1659256  
熊本県バドミントン協会 高校部会 会計 福田 茂

## 17 表彰

- (1) 優勝者にメダルを授与する。
- (2) 1位から5位までの入賞者に熊本県バドミントン協会より賞状を授与する。

## 18 諸会議日程

- (1) 10月10日(木) 第1回県高体連バドミントン専門部会議
- (2) 10月23日(水) 第2回県高体連バドミントン専門部会議
- (3) 大会運営および組合せについては、熊本県バドミントン協会高校部会に一任すること。

## 19 その他の連絡事項

(1) 資格取得

本大会の男女ダブルス、男女シングルス1・2位は、令和元年度全九州高等学校選抜バドミントン競技大会兼第48回全国高等学校選抜バドミントン競技大会九州地区予選会《令和元年12月20日(金)～23日(月)：沖縄県那覇市》の出場資格を得る。

(2) 参加上の注意

- ア 参加選手は熊本県スポーツ災害見舞金、またはスポーツ災害保険に加入していることが望ましい。
- イ 競技中に生じた疾病、傷害は主催者（主管専門部）で応急処置を行うが、その後は独立行政法人日本スポ

ーツ振興センターの規定に従って、各学校で処置すること。なお参加者は健康保険証か、その写しを持参しておくこと。

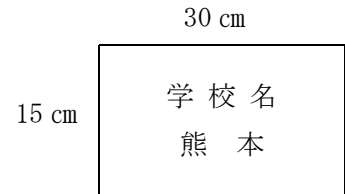
(3)その他

ア 服装

(ア)競技時の服装は、相手または観客に不快な感じを与えないようなウェア、シューズを着用すること。

白一色の着衣を使用する場合には、上衣は衿付き半袖、下衣は男子ショートパンツ・女子ショートスカート又はショートパンツとする。また、ハーフパンツの使用は認める。色付きの着衣を使用する場合及びシューズは、(財)日本バドミントン協会の審査合格品とする。

(イ)上衣の背面中央に必ず高等学校名を日本語で明記し、文字の色は上衣に鮮明に映えるものとする。ゼッケンを使用する場合は、白の布地で縦15cm・横30cmの大きさを基準とする。  
(ゼッケンの場合の文字の色は、黒色又は濃紺色とする。)



イ 組合せ等は熊本県高体連バドミントン専門部のホームページをご覧ください。第2回県高体連バドミントン専門部会議後の10月25日(金)以降掲載予定です。

ウ プログラムは当日配布します。